

2015年度 事業報告書[法人第3期]

(2015年10月1日～2016年9月30日)

1. 庶務報告

i) 会員数 (2016年9月30日現在)

正会員 1,657 / 名誉会員 11 / 顧問 36 / 賛助会員 15 (合計 1,719)

ii) 会議開催実績

定例理事会

2015年10月7日 (東京ガーデンパレス「橘」)
2015年12月4日 (ホテル ルポール麹町「オパール」)
2016年1月22日 (八重洲倶楽部)
2016年6月13日 (東京ガーデンパレス「平安」)

定例幹事会

2015年12月4日 (ホテル ルポール麹町「レスカル」)

定時社員総会

2015年12月5日 (都市センターホテル「コスモス」)

第29回学術大会プログラム委員会

2015年12月4日 (ホテル ルポール麹町)

2. 年次学術大会

日本性感染症学会 第28回学術大会

会 期: 2015年12月5日(土)～6日(日)

会 場: 都市センターホテル

会 長: 齋藤 益子 (帝京科学大学看護学科教授、東邦大学名誉教授)

事務局 長: 小林 寅喆 (東邦大学看護学部感染制御学教室教授)

参加人数: 774名 (一般636、学生16、招待89、共催18、主催15)

プログラム: 特別講演2題、招請講演1題、会長講演1題、教育講演2題、シンポジウム2企画(卒後・生涯学習プログラムとして参加証は教育研修単位10単位)、教育セミナー1企画、スポンサーDセミナー1企画、ランチョンセミナー4企画、イブニングセミナー2企画、モーニングセミナー2企画、認定士の集い、一般演題73題、日本エイズ学会合同シンポジウム1企画

閉会後開催: ICD講習会、市民公開講座

3. 学会誌「日本性感染症学会誌」発行

第26巻第2号: 2015年10月30日発行 (発行部数2,100部) 齋藤 益子 第28回学術大会会長担当

第27巻第1号: 2016年7月31日発行 (発行部数1,900部) 出口 隆 学会誌編集委員長担当

4. 各委員会活動

i) 学会誌編集委員会 (出口 隆 委員長)

委員会の開催。(2015年12月4日: ホテル ルポール麹町「オパール」)

日本性感染症学会誌 第27巻第1号発刊。

日本性感染症学会誌 バックナンバー電子版アーカイブ化の検討。

ii) ガイドライン委員会 (清田 浩 委員長)

「性感染症 診断・治療ガイドライン2016」の公開に向けて、パブリックコメントおよび編集作業を実施。
(2016年11月公開予定)

iii) 利益相反委員会 (清田 浩 委員長)

COI自己申告書提出対象者への提出依頼および回収の実施。

年次学術大会時における発表スライド冒頭部へ利益相反状態についての開示を第29回学術大会より必須とし、学術大会ホームページへフォーマットを掲載。

iv) 倫理委員会 (本田 まりこ 委員長)

学会における倫理関連業務の対応。

v) 学術奨励賞選考委員会 (三嶋 廣繁 委員長)

委員会の開催。(2015年10月7日: 東京ガーデンパレス)

2015年度学術奨励賞受賞者を以下2名とし、2016年12月3日定時社員総会時に賞状楯および副賞(15万円×2名)の目録を授与。なお、副賞総額30万円のうち10万円は公益社団法人 性の健康医科学財団より寄附。

- ・井村 幸恵（東邦大学 看護学部感染制御学）
「川崎市において分離された Neisseria gonorrhoeae の背景と感染経路に関する検討」
（日本性感染症学会誌 第 27 巻第 1 号 p103-109）
- ・藤田 智子（金沢医科大学 産科婦人科学）
「子宮頸部・膣上皮内腫瘍組織破壊療法に対する治療抵抗性に関連する因子の解析」
（日本性感染症学会誌 第 27 巻第 1 号 p61-67）

- vi) 認定制度委員会（岩破 一博 委員長）
委員会の開催（2016 年 3 月 23 日八重洲倶楽部 / 2016 年 7 月 24 日東京ガーデンパレス「牡丹」）
認定試験の実施（2016 年 7 月 24 日東京ガーデンパレス「天空 A」）

2015 年度認定医試験・認定士試験および更新申請書類審査結果

〔新規〕認定医試験 受験者 11 名 / 認定士試験 受験者 5 名（認定医、認定士 全員合格）

〔更新〕認定医資格更新申請者 36 名（全員更新承認） ※認定士資格更新対象者無し

2015 年度をもって後期認定制度の廃止。

認定医制度規則、認定士制度規則 → 認定制度規則へ統合および改定。

認定医制度施行細則、認定士制度施行細則 → 認定制度施行細則へ統合および改定。

新規および更新申請の様式改定。

教育研修単位の変更。（2016 年 9 月 20 日以降開催より適用）

- ・日本性感染症学会の支部総会 5 単位 → 10 単位

- ・各地域性感染症[STI/STD]研究会（認定制度委員会へ申請し承認されたもの）3 単位 → 5 単位

- vii) 梅毒委員会（石地 尚興 委員長）
学会における梅毒関連業務の対応。
- viii) 教育啓発委員会（白井 千香 委員長）
中高生向け予防啓発スライド(PDF)のホームページ掲載。
個人からの問い合わせや、高校への出張講義の依頼に繋がるなどの反響あり。
- ix) 国際渉外委員会（濱砂 良一 委員長）
関連国際学会との連携対応。
- x) 会則検討委員会（高橋 聡 委員長）
委員会の新設。

5. 関連学術団体との連絡・協力

- i) 日本性科学連合[JFS]
2016 年 7 月 8 日理事会（濱砂 担当理事出席）
2016 年 9 月 17 日 第 17 回日本性科学連合 性科学セミナー（大西 代議員 講演）
- ii) 健やか親子 21 推進協議会
2016 年 3 月 16 日総会（野々山代議員 出席）
学会ホームページに健やか親子 21 ホームページへのリンク掲載。
関連学会として、健やか親子 21 ホームページ掲載のコンテンツを提供。
- iii) ICD 制度協議会
2015 年度 ICD 申請者 12 名（2015 年 10 月末日提出締切）
2016 年度も 10 月末日提出締切とし、10 名分の申請書類を受付。
- iv) 全国公衆衛生関連学協会連絡協議会
2016 年 5 月 8 日総会（白井 担当理事出席）
2016 年 8 月 23 日シンポジウム（野々山代議員、渡會代議員出席）

6. 各支部の活動

8 支部において、年 1 回支部総会を開催。
各支部の事務局情報は学会ホームページ参照。

7. その他

- 1) 日本医学会 分科会加盟申請の提出。
- 2) 厚生労働省へ「淋菌の核酸増幅同定精密検査における女性尿検体の保険収載上の適用追加について」の要望書を本学会、(一社)日本感染症学会、(公社)日本産科婦人科学会、(一社)日本泌尿器科学会の各理事長の連名で提出。